

# 佐久市教育大綱策定に向けた市民意見聴取の概要

市教育委員会では、次期「佐久市教育大綱」及び「佐久市教育振興基本計画」の策定に向け、市のこれからの教育のあり方に、子どもをはじめとする市民の意見を反映するため、以下の意見聴取を実施した。

## 1 子どもアンケート調査

- (1) 調査対象 佐久市立小学校5、6年生及び全佐久市立中学生
- (2) 調査期間 令和7年10月9日(木)～11月5日(水)
- (3) 調査方法 Googleフォームを活用したオンライン調査
- (4) 回答状況 回答数:3,334名/4,144名(調査対象児童生徒数)  
回答率:80.5%

## 2 保護者アンケート調査

- (1) 調査対象 佐久市立小・中学校の保護者
- (2) 調査期間 令和7年10月9日(木)～11月7日(金)
- (3) 調査方法 Googleフォームを活用したオンライン調査
- (4) 回答状況 回答数:750名/7,341名(小・中学校全児童生徒数)  
回答率:10.2%

## 3 佐久市の教育を考えるワークショップ

- (1) 参加者 ワークショップへの参加申込のあった20名  
(市内在住・在勤・在学の高校生以上の方)
- (2) 実施日 令和7年11月9日(日)
- (3) テーマ・議題 「佐久市の目指す教育について」  
(佐久市の目指す子ども像・市民像について)

## 4 佐久市PTA連合会からの意見聴取

- (1) 参加者 佐久市PTA連合会懇談会 参加者 37名
- (2) 実施日 令和7年10月31日(金)
- (3) テーマ・議題 「佐久市教育の目指す姿について」

## 5 小・中学校ランチミーティング

- (1)実施校 ランチミーティングの実施を希望した9校  
野沢小学校、高瀬小学校、中込小学校、佐久平浅間  
小学校、浅間中学校、望月小学校、東小学校、臼田  
中学校、岩村田小学校(実施順)  
参加児童生徒:計56名
- (2)実施期間 令和7年10月14日(火)～11月21日(金)
- (3)テーマ 「いっしょに作ろう未来の学校」  
教育長及び教育委員会事務局職員が市内小・中学校を  
巡り、各校児童・生徒から意見聴取

## 6 生涯学習に関するアンケート調査

- (1)調査対象 限定なし
- (2)調査機関 令和7年12月24日(水)～令和8年1月18日(日)
- (3)調査方法 Googleフォームを活用したオンライン調査
- (4)回答状況 回答数:413名

■各意見聴取において出された意見について、テキストマイニング及びワードクラウドによる共起ネットワークによる分析を行った。

なお、分析にはユーザーローカルAIテキストマイニング(<https://textmining.userlocal.jp/>)を使用した。

(注) <テキストマイニングとは>

文章を対象にデータ解析をする手法であり、文章を言語上、意味のある最小単位で区切ることで、出現頻度、語句の相関関係などの傾向やパターンなどを抽出したもの。

<共起ネットワークとは>

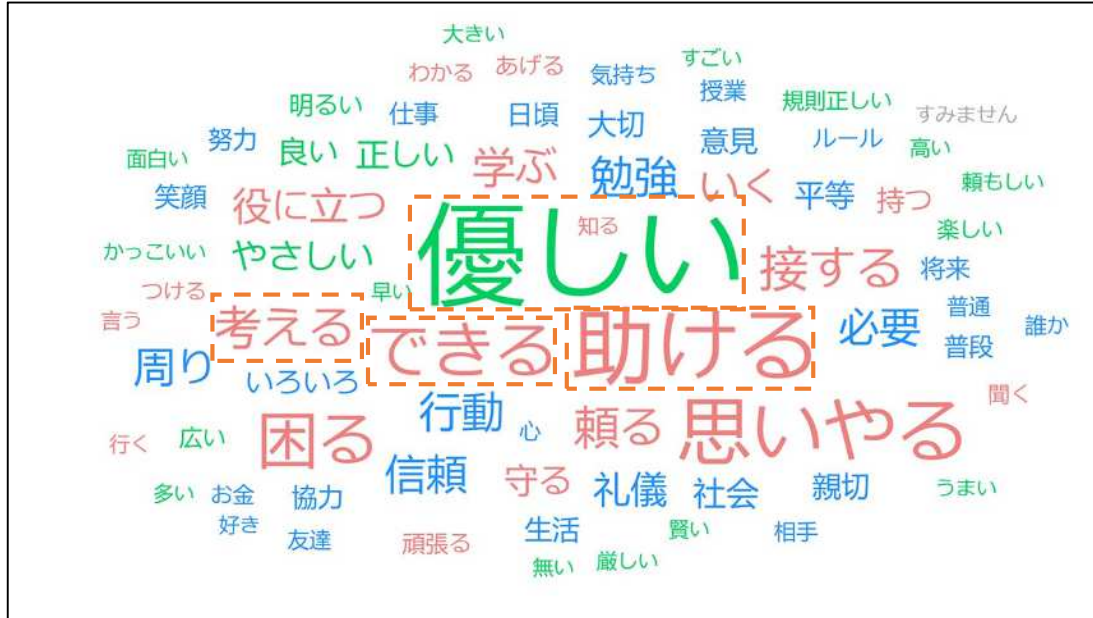
単語同士の関連性や出現パターンの類似性を踏まえて、文章中の単語のつながりを可視化したもの。



## 1-2 子どもアンケート調査（子どもが考える目指したい姿）

【問7】あなたは、どのような大人になりたいですか？また、そのためには何が必要で、どのようなことをしていこうと考えていますか？あなたの考えを教えてください。（自由記述）

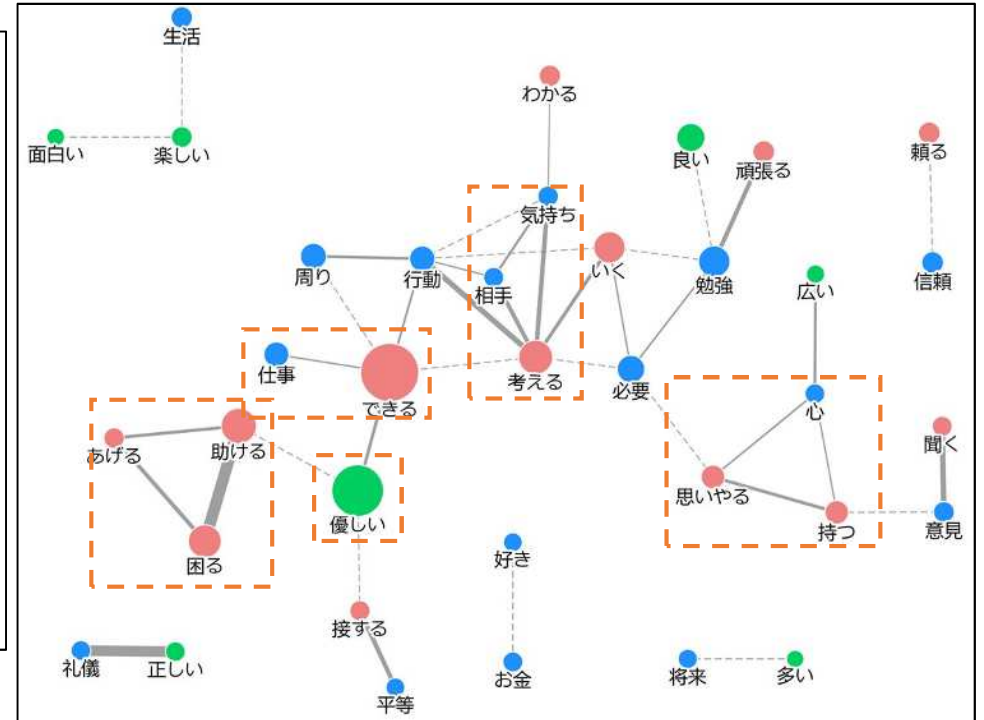
【テキストマイニングによる分析】



【代表的な意見(抜粋)】

- ・誰かのことを助けられる優しい大人になりたい。
- ・仕事がちゃんとできて、周りから頼られる大人になりたい。  
そのために、日頃から委員会や係の仕事などを責任を持ってやる。
- ・思いやりのあるおとなになりたい。そのためには広い心が必要だと思うので、いつも笑顔で人に優しく接していきたい。
- ・人に信頼されるような人になりたい。そのために、困っている事があったら協力したり、人の意見を聞き、どうしたらいいか考えたい。
- ・人の気持ちを考えられる大人になりたい。そのためには勉強や友達との交流をたくさんしたいと思う。
- ・礼儀正しくみんなの事をまとめられる大人になりたい。
- ・社会の役に立つ大人になりたい。

【共起ネットワークによる分析】



◎キーワード…<子どもが考える目指したい姿>

困っている人を助けてあげる

仕事ができる

相手の気持ちを考える

思いやりの心を持つ

優しい

## 2-1 保護者アンケート調査（保護者が学校に求めること）

【問3】佐久市の学校教育に求めることは何ですか。あなたの考えを教えてください。（自由記述）

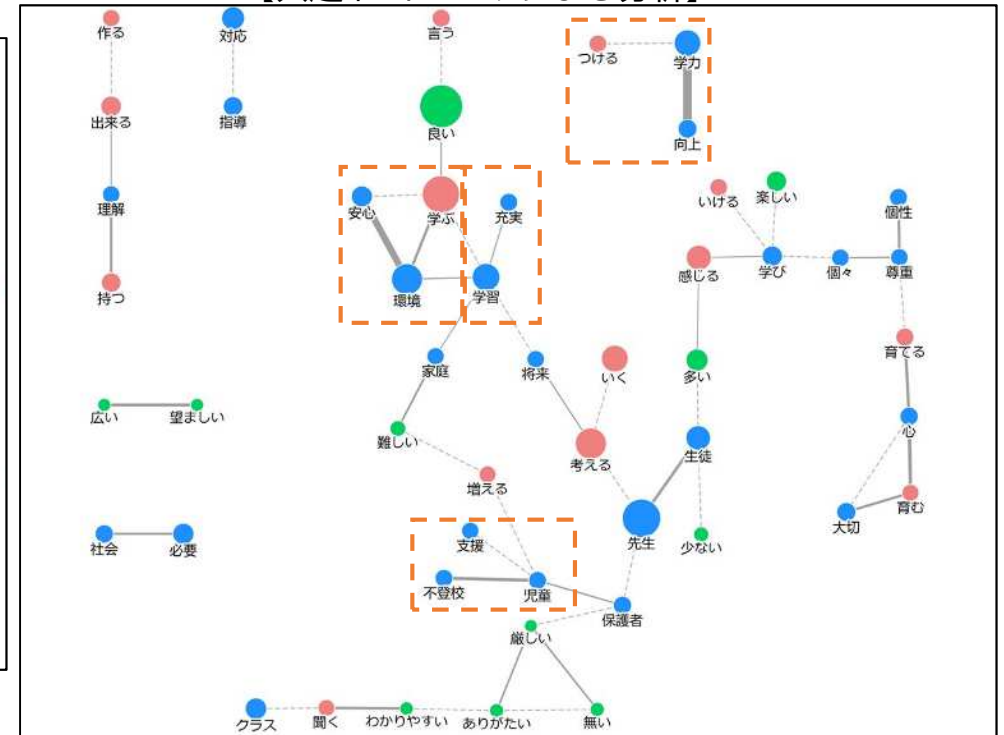
【テキストマイニングによる分析】



【代表的な意見(抜粋)】

- ・全ての子供が安心して学べて、また、成長できる環境を整えること。
- ・不登校になった場合の児童の居場所を増やしてほしい
- ・基礎学力の向上。
- ・子供たち一人一人の個性を重視した教育。
- ・生活していくために必要な社会性を身につけること。
- ・子供の心に寄り添えるような環境作りや、関係作りをして、学校(勉強)を楽しんでいると思って通えるようにしてほしい。
- ・学校内の学習だけでなく、地域交流に参加でき、現代社会に必要な考え、学びができる教育。
- ・子どもも、先生も、保護者も全員が笑顔で暮らせ、自己肯定感の持てる学校作り。
- ・勉学に対して困難に感じている子に対して手厚いサポートをしてほしい。

【共起ネットワークによる分析】



◎キーワード・・・＜保護者が考える理想の教育＞

安心して学べる環境

不登校児童への支援

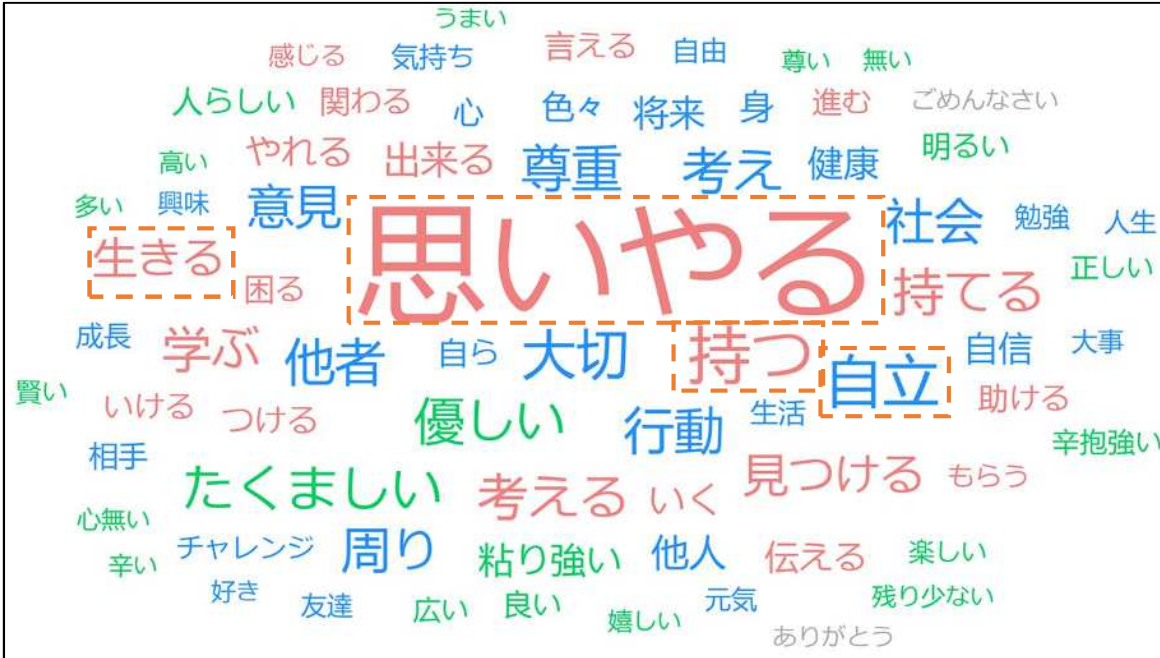
学習環境の充実

学力の向上

## 2-2 保護者アンケート調査（保護者が考える理想の子どもの姿）

【問4】あなたは、あなたのお子様にとどのように育ってほしいと思いますか。あなたの考えを教えてください。（自由記述）

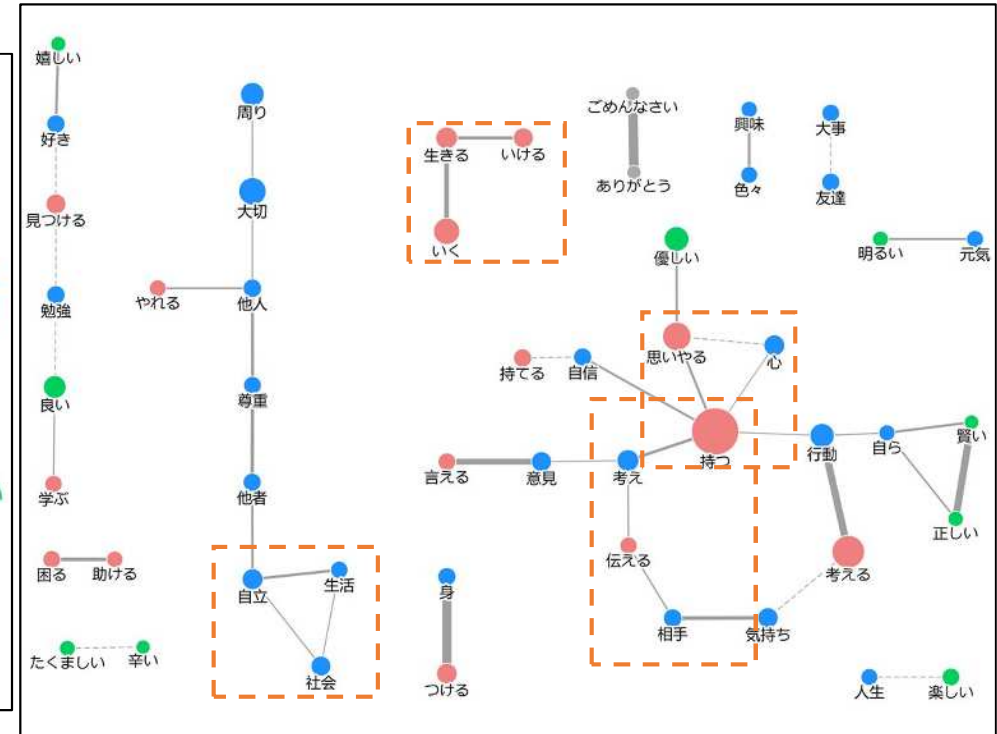
【テキストマイニングによる分析】



【代表的な意見(抜粋)】

- ・思いやりがある、人の心に寄り添えるような人に育ってほしい。
- ・人と関わる中で自分がどうあるべきかを常に考えられるような人であってほしい。
- ・自分で考え自分の意見を持ち、その考えを他者に伝える力をつけ、自立していけるように育ってほしい。
- ・自分の好きなことを見つけてのびのび大きくなって欲しい。
- ・たくましく生きる力を身につけてほしい。
- ・自分と相手を思いやる事ができる、自分と相手を尊重できる、自ら考え行動できる子ども。
- ・色々な事に取り組めて、個々の才能を伸ばす努力ができる子に育ってほしい。
- ・様々な環境への適応能力を高め、楽しみながら成長して欲しい。

【共起ネットワークによる分析】



◎キーワード・・・＜保護者が考える理想の子どもの姿＞

相手を思いやる心を持つ

自分の考えを持ち、相手に伝えられる

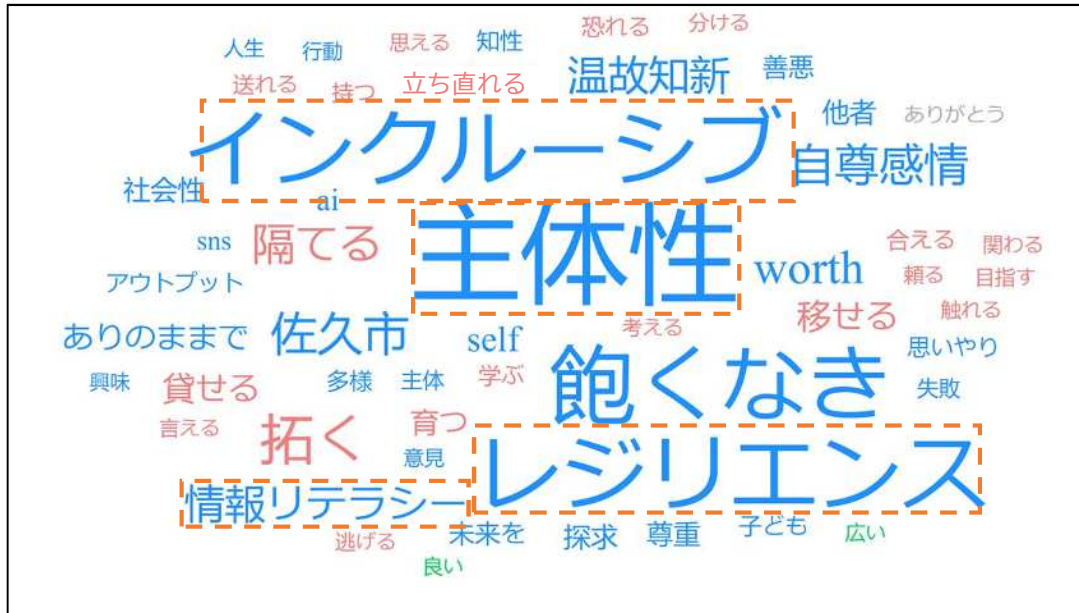
自立した生活ができる

生きる力を身に付ける

### 3-1 市民ワークショップ（目指す子ども像）

【問】これからの佐久市の子ども達にどのように育ててもらいたいのか

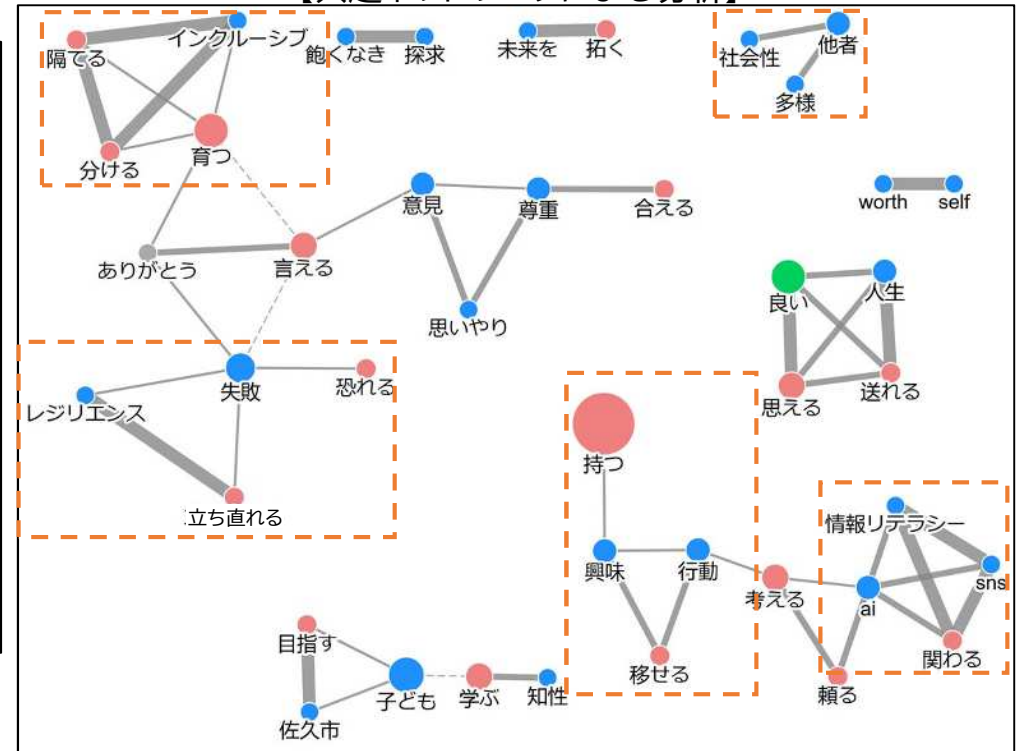
【テキストマイニングによる分析】



【代表的な意見(抜粋)】

- ・自分の考えをきちんと持ち、自分の意見を言える子どもになってほしい。
- ・周りのこともきちんと考えて行動できる子になってほしい。
- ・失敗を恐れず、失敗しても立ち直れる力を身につけてほしい。
- ・インクルーシブな考え方を理解し、他者を尊重しあう姿勢を持つべき。
- ・様々なことに興味を持つ、飽くなき追求心を持つ探究者になってもらいたい。
- ・やりたいこと、興味を持ったことを行動に移せる子ども。
- ・情報化社会に適応し、AIやSNSなどと適切に関わる良識を持つ必要がある。
- ・人の気持ちを考え、お互いの人権を尊重し合える子どもになってほしい。
- ・心身ともに健康であってほしい。

【共起ネットワークによる分析】



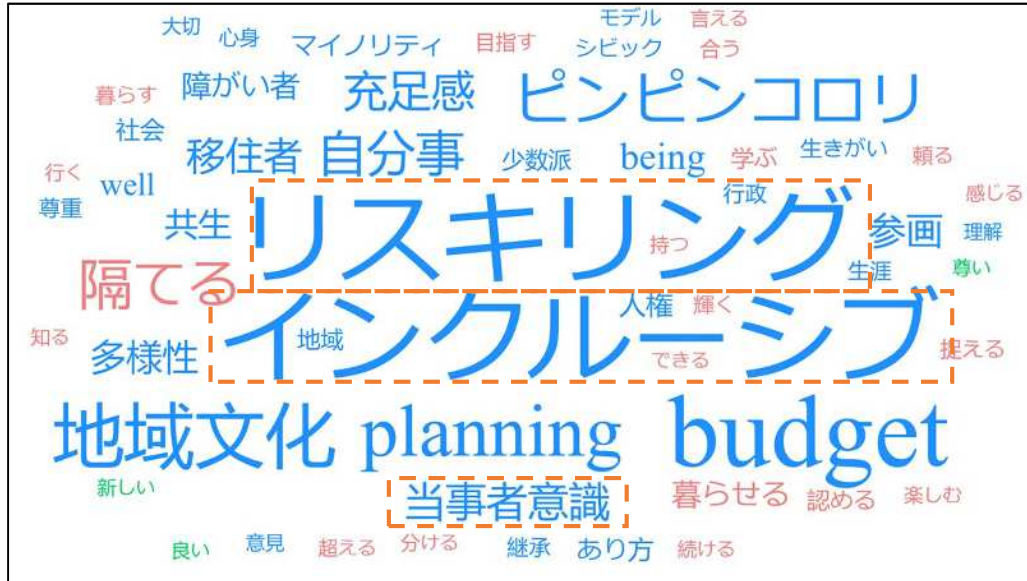
◎キーワード…＜市民の考える理想の子ども像＞

主体性	興味を持ったことを行動に移せる
インクルーシブ	多様な他者と関わる社会性
レジリエンス	失敗しても立ち直れる
情報リテラシー	AIやSNSと適切に関わる

## 3-2 市民ワークショップ（目指す市民像）

【問】これからの佐久市民はどのような姿を目指すべきか

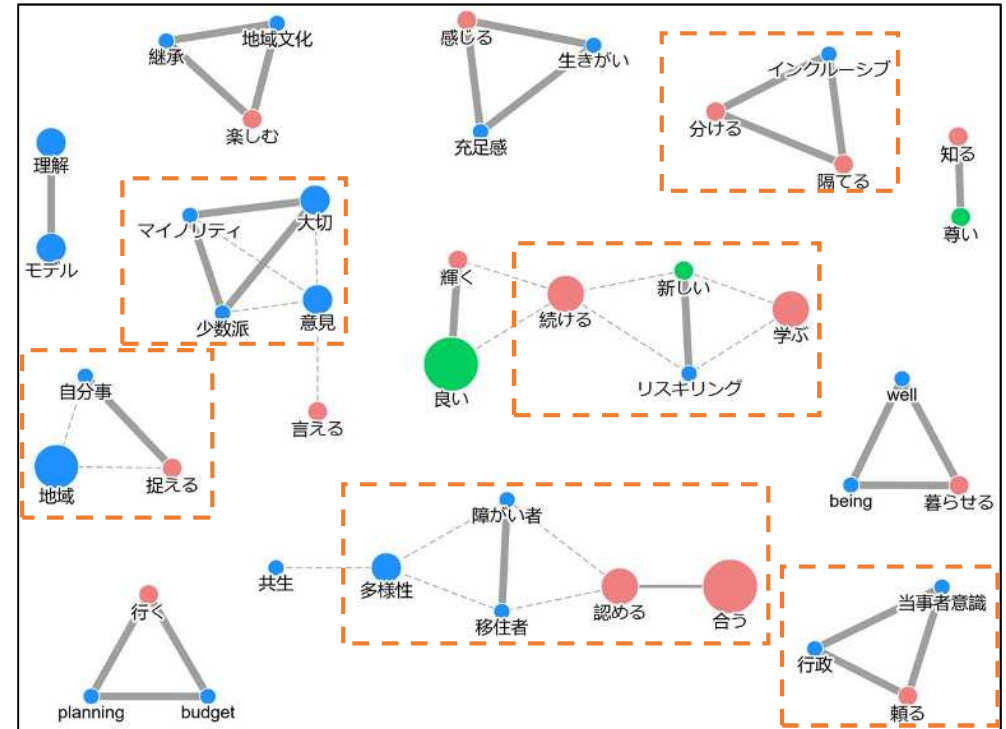
【テキストマイニングによる分析】



【代表的な意見(抜粋)】

- ・自分を大事にし、同時に周りも大事にできる市民を目指すべき。
- ・人権について深く考える。
- ・当事者意識をもって、自分たちでこのまちを作っていくと思える市民。
- ・行政にお客さん感覚で頼らない。予算の使い方(Budget Planning)の段階から市民が参画したり、関心を持ったりする必要がある。
- ・多様性を認め合う。
- ・自分の地域への肯定的な感情、地域愛を持ってもらいたい。
- ・ピンピンコロリ、健康に生きる必要がある。
- ・佐久市に住んで良かったと、充足感や生きがいを感じられると良い。
- ・大人になっても学び続ける姿勢、リスクリリングが必要。
- ・移住者や障害者等、多様な人と関わる。
- ・少数派(マイノリティ)の意見も大切にす。

【共起ネットワークによる分析】



◎キーワード…＜市民の考える理想の市民像＞

リスクリリング

新しいことを学び続ける

インクルーシブ

分け隔てのない社会をつくる

多様性を認め合う

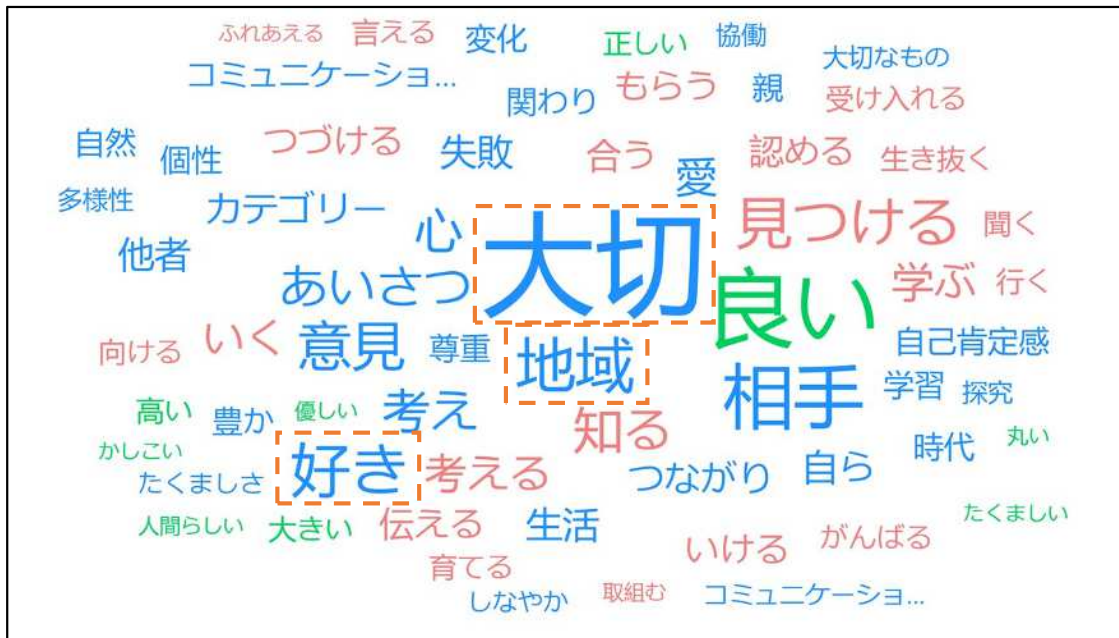
当事者意識

地域の課題を自分事と捉える

## 4 佐久市PTA連合会からの意見聴取（目指す子ども像）

【問】これからの佐久市の子ども達にどのように育ってほしいか

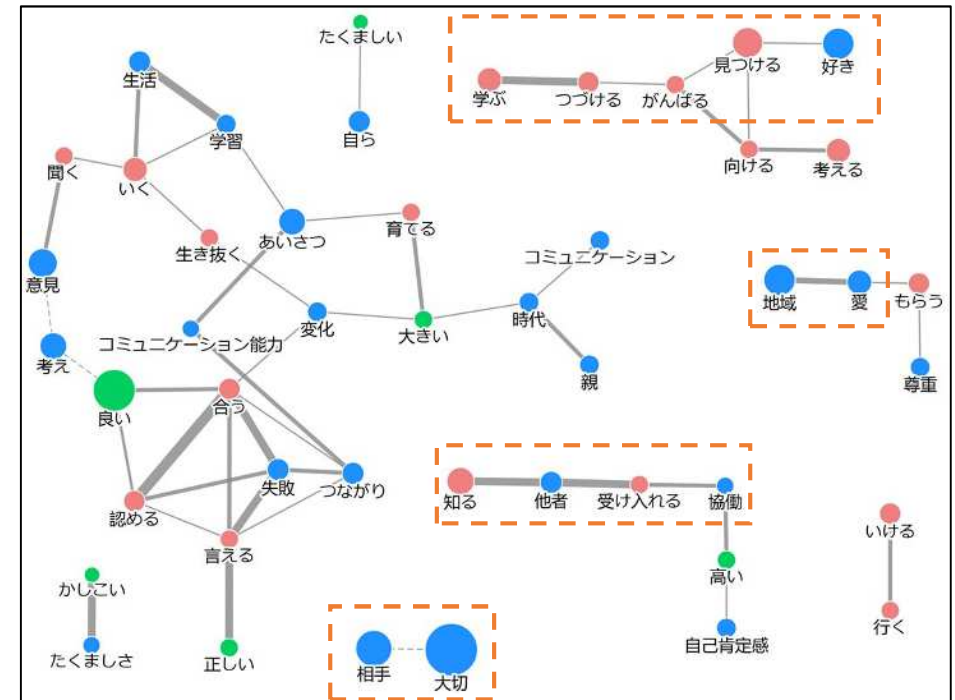
【テキストマイニングによる分析】



【代表的な意見(抜粋)】

- ・他者の存在を受け入れ、仲間と協働できる子どもに育ってほしい。
- ・相手との違いを受けとめ認め合う子ども。
- ・他者の存在を受け入れ、仲間と協働できる子。
- ・進学等で市外へ出て、また戻ってきてほしい。
- ・人とのつながりを大切にしてほしい。
- ・自分の「好き」をしっかり伝えられる子ども。
- ・好きなことを見つけ、その好きに磨きをかけて仕事になる。
- ・コミュニケーションを大事にできる子ども。
- ・予測困難な社会を生き抜く力をもってほしい。
- ・変化に合わせて柔軟に対応し生きぬいていく力を持つ。
- ・成功体験をたくさん積んでほしい。
- ・どこに行っても生きていける適応力、しなやかさがある子ども。

【共起ネットワークによる分析】



◎キーワード…<PTAの考える理想の子ども像>

好きなことを見つけ学び続ける

相手を大切にする

他者との違いを知り受け入れ、協働する

地域愛



## 6 生涯学習に関するアンケート調査

【問4】あなたが「生涯学習」を行っている理由はなんですか

順	回答	佐久市	小都市	全国
1	人生を豊かにするため	55.2	45.0 ③	45.8 ③
2	健康や体力づくりのため	48.9	45.4 ②	42.6 ④
3	余暇時間や自由時間を有効に活用するため	38.8	42.9 ④	47.8 ②
4	仕事や就職などに役立てるため	38.4	49.6 ①	53.5 ①
5	教養を深めるため	32.5	23.9 ⑤	30.5 ⑤
6	地域や社会に貢献するため	24.6	12.2 ⑦	11.8 ⑦
7	親睦を深めたり、友人を得たりするため	23.5	15.1 ⑥	16.1 ⑥

【単位：％】

凡例： 佐久市と小都市(人口10万人未満の都市)との差異

<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:orange;"></span> +15~	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:blue;"></span> ▲15~
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow;"></span> +10~15 未満	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue;"></span> ▲10~▲15 未満
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightyellow;"></span> ±0~10 未満	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue;"></span> ±0~▲10 未満

【小都市・全国との比較上の特徴】

<行っている人>

- ・人生を豊かにするための「生きがい」や「健康づくり」が上位
- ・総数は低位ながら、地域社会や人との「つながり」が比較上優位

<行っていない人>

- ・「特に必要性を感じない」との回答は比較上かなり低位で、生涯学習の必要性への理解や意欲は高い
- ・時間帯、情報、内容など「学ぶための環境」の改善が求められている

【問6】あなたが「生涯学習」を行っていない理由はなんですか

順	回答	佐久市	小都市	全国
1	勤務先などの仕事が忙しくて時間がない	49.3	30.0 ③	27.5 ③
2	きっかけがつかめない	29.6	35.6 ②	29.1 ②
3	家事・育児・介護などが忙しくて時間がない	24.6	16.7 ④	15.6 ④
4	時間帯が希望に合わない	23.2	4.4 ⑨	5.0 ⑨
5	学習するのに必要な情報が入手できない	21.8	2.2 ⑫	3.7 ⑩
6	特に必要性を感じない	20.4	41.1 ①	45.5 ①
7	身近なところに学習する場がない	18.3	12.2 ⑤	10.6 ⑥
8	学習より優先したいことがある	15.5	12.2 ⑤	9.0 ⑦
9	学習したい内容の講座などが開設されていない	14.8	3.3 ⑩	3.7 ⑩
10	一緒に学習や活動をする仲間がいない	14.1	5.6 ⑧	5.6 ⑧
11	学習するための費用がかかる	13.4	11.1 ⑦	14.0 ⑤
12	学習しても職場などから評価されない	4.9	3.3 ⑩	2.4 ⑫

【単位：％】

◎キーワード…<生涯学習に求めるもの>

生きがい

健康づくり

つながり

学ぶための環境